

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【必修】

講 習 コ ー ド	101				
講 習 名	【必修】教育の最新事情				
開 設 日	令和 3 年 7 月 9 日（金）～7 月 12 日（月）				
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]				
認 定 番 号	令 03-35141-100206 号				
担 当 講 師	増田 翼 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 准教授				
	乙部 貴幸 仁愛大学 人間生活学部 子ども教育学科 准教授				
	賞雅さや子 仙台大学 子ども運動教育学科 教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	250 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい 「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の 4 つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。					
講習内容 1. 「国の教育政策や世界の教育の動向」（担当：増田翼）〈90 分〉 日本における幼児教育の特徴や課題について、海外の幼児教育の動向を踏まえたうえで考察する。 2. 「教員としての子ども観、教育観等についての省察」（担当：増田翼）〈60 分〉 これまでの現場経験を振り返りつつ、自らの子ども観、教育観を省察する。また、保育者に求められている社会的要請について考察する。 3. 「1・2 の範囲分の筆記試験」 〈30 分〉 4. 「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」（担当：乙部貴幸）〈90 分〉 脳の基本的メカニズムと発達・発達障害の関連について最新の知見を踏まえながら学ぶことで、子どもの育ちを科学的に理解し、特別支援と心のバリアフリーにまつわる課題について考察する。 5. 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」（担当：賞雅さや子）〈60 分〉 子どもの貧困等、子どもと家庭への支援の現状や課題について整理するとともに、支援者に求められる態度について考察する。 6. 「4・5 の範囲分の筆記試験」 〈30 分〉					
評価方法	筆記試験により評価する。				
連絡事項	特になし				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択必修】

講 習 コ ー ド	201		
講 習 名	【選択必修】 幼稚園教育要領等の理解および幼小接続の現状と課題		
講 習 日 時	令和3年7月16日（金）～7月19日（月）		
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]		
認 定 番 号	令 03-35141-300548 号		
担 当 講 師	松川恵子 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 教授		
	江端佳代 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 非常勤講師		
	（ゲストスピーカー） 青木美恵 福井県教育庁義務教育課 幼児教育グループ 主任		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,500 円 0 円 6,500 円
受 講 定 員	160 人（開講最少人数は 10 人）		
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい			
「幼稚園教育要領等の理解」では、幼稚園教育要領等の内容の理解及び幼稚園教諭等に求められる最新の知識の習得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。			
また、「幼小接続の現状と課題」では、幼小接続についての教員に求められる最新の知識の修得と今日的な教育課題についての理解が深まることを目指すとともに、福井県の幼小接続の取り組みの実情についての理解を目指す。			
講習内容			
1. オリエンテーション（担当：松川恵子）〈10 分〉			
2. 「幼稚園教育要領等の理解①」（担当：松川恵子）〈80 分〉			
「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」等の改訂について、保育政策の動向等について理解する。			
3. 「幼稚園教育要領等の理解②」（担当：松川恵子）〈90 分〉			
「幼稚園教育要領」総則に基づいて、幼児期の教育の基本を確認し、幼児期の教育において「育みたい資質・能力」および「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について理解する。			
4. 「幼小接続についての理解①」（担当：江端佳代）〈90 分〉			
幼児教育から小学校教育へ、子どもの学びが連続することの重要性ならびに必要性について理解し、これからの幼小接続のあり方について学ぶ。			
5. 「幼小接続についての理解②」（担当：江端佳代・青木美恵）〈50 分〉			
福井県が実施している幼小接続の取り組みについて、「学びをつなぐ 希望のバトン カリキュラム」を通して具体的に理解する。			
6. 「2～5の筆記試験」（担当：松川恵子）〈40 分〉			
評価方法	筆記試験により評価する。		
連絡事項	お持ちの方は、「幼稚園教育要領解説」（フレーベル館）または「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（フレーベル館）及び「学びをつなぐ 希望のバトン カリキュラム」（福井県幼児教育支援センター）をご用意ください。		

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択必修】

講 習 コ ー ド	202		
講 習 名	【選択必修】 幼児期における英語教育		
講 習 日 時	令和 3 年 7 月 16 日（金）～7 月 19 日（月）		
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]		
認 定 番 号	令 03-35141-300549 号		
担 当 講 師	野本尚美 仁愛女子短期大学 生活科学学科 生活情報専攻 准教授		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6, 500 円 教材費等 0 円 計 6, 500 円
受 講 定 員	100 人（開講最少人数は 10 人）		
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 「外国語としての英語教育の理論」「幼児英語教育の実践演習」の 2 つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。			
講習内容 1. 講義「英語教育の理論」 〈180 分〉 「英語」は 2020 年度より小学校 5・6 年では教科として、3・4 年では外国語活動として行われており、子ども達が将来グローバル人材として活躍することも期待されている。これらのことに対処できるように、幼稚園等においても教員が早期英語教育法やその基礎を学んでおくことが求められる。講義の内容は、「やさしい第二言語習得論から英語教育入門」「英語活動の練習」等である。楽しく英語教育(理論)を学ぶことを目指す。 2. 演習「英語教育の実践」 〈150 分〉 子どもに英語を教える際に役立つ基本的なフレーズ、英語の歌、ゲームなどの実践を行う。また活動をする際の留意点や、子どもたちが積極的に取り組むための工夫などについて学ぶ。 3. 「筆記試験」 〈30 分〉			
評価方法	筆記試験により評価する。		
連絡事項	特になし		

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択必修】

講 習 コ ー ド	203				
講 習 名	【選択必修】教育の情報化（幼稚園編）				
講 習 日 時	令和3年7月25日（日） 9:00～16:10				
実 施 形 態	Zoom(オンライン遠隔会議システム) [同時双方向型]				
認 定 番 号	令 03-35141-300550 号				
担 当 講 師	田中洋一 仁愛女子短期大学 生活科学学科 生活情報専攻 教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	48 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい					
主体的・対話的に思考力・判断力・表現力を活かして、幼稚園での「教育の情報化」に関する最新の知識・技能を学び、下記2点の到達をめざします。					
①情報倫理や情報セキュリティを理解し、幼稚園の情報セキュリティ・ポリシー（方針）を設計できる。					
②最新の ICT 活用例を理解し、多様な園児に合わせた視聴覚教育を設計できる。					
本講習では、オンライン会議アプリ Zoom を用いたグループワークでの対話を通して上記を学びます。幼稚園におけるオンライン会議アプリ活用の可能性についても考える機会となります。					
講習内容					
1. オリエンテーション、グループ分け、アイスブレイク 9：00～10：20					
2. 「幼稚園における情報倫理及び情報セキュリティ」 10：30～12：10					
・シナリオを用いたグループディスカッション					
・情報セキュリティ・ポリシー（方針）の設計					
3. 「幼稚園における ICT 活用」 13：00～15：00					
・幼稚園における ICT 活用の可能性（タブレット、プログラミング玩具等）					
・幼稚園における視聴覚教育に関するグループディスカッション					
4. 「振り返り」 15：10～16：10					
評価方法	ワークシートにより評価する。				
出席要件	遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。				
連絡事項	グループワークを行いますので、スマートフォンやインターネットに繋がるタブレットまたはカメラ&マイク付きパソコンをご準備ください。				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	301		
講 習 名	【選択】子どもの運動と食育		
講 習 日 時	令和 3 年 8 月 6 日（金）～8 月 9 日（月）		
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]		
認 定 番 号	令 03-35141-502287 号		
担 当 講 師	内田 雄 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 准教授		
	木内貴子 仁愛女子短期大学 生活科学学科 食物栄養専攻 講師		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,500 円 0 円 6,500 円
受 講 定 員	200 人（開講最少人数は 10 人）		
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 子どもの健康を「運動」と「食育」の面から学ぶことを目的とする。 「運動」では、子どもの運動遊びと体力の発達について学ぶとともに、運動遊びの中での子どもの多様な動きをどのように引き出し、どう評価するのかを考える。 「食育」では、発育・発達の過程にある子どもにとっての食生活の重要性とその在り方、食物アレルギーの基礎知識とその対応について学ぶ。			
講習内容 【運動分野】 1. 「子どもの運動遊びと体力」（担当：内田雄）〈90 分〉 子どもを取り巻く現状と運動遊び・体力の関係について学ぶ。 2. 「子どもの動きを見る観点」（担当：内田雄）〈60 分〉 運動遊びの中で、子どもの動きを評価する観点や、多様な動きを引き出すための考え方を学ぶ。 3. 「運動分野の筆記試験」 〈30 分〉 【食育分野】 4. 「子どもの健全な発達と食生活」（担当：木内貴子）〈90 分〉 現代の食生活の状況が子どもの発育・発達や健康に与える影響について理解する。 5. 「食物アレルギーの基礎と対応」（担当：木内貴子）〈60 分〉 食物アレルギーの基本的な知識を学び、アレルギーを持つ子どもの食事における注意点や、対応について考える。 6. 「食育分野の筆記試験」 〈30 分〉			
評価方法	筆記試験により評価する。		
連絡事項	特になし		

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	302				
講 習 名	【選択】仏教に見る子どもとの関わり				
講 習 日 時	令和3年8月20日（金）～8月23日（月）				
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]				
認 定 番 号	令 03-35141-502288 号				
担 当 講 師	香月 拓 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 准教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	200 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい 釈尊の生涯と言葉について学ぶ。さらにその学びを通して、これまでの子どもとの関わりについて振り返りながら自己省察をする。また、仏教行事のあり方や意味についても学んでいく。					
講習内容 1. 「釈尊の生涯①」 〈90 分〉 誕生から成道までについて講義を行う。 2. 「釈尊の生涯②」 〈90 分〉 成道から涅槃までについて講義を行う。 3. 「仏教から見る子どもとの関係性について」 〈70 分〉 釈尊の生涯と言葉を通して、子どもとの関わりについて考える。 4. 「仏教行事について」 〈70 分〉 年間の仏教行事とその意味について講義を行う。 5. 「1～4の筆記試験」 〈40 分〉					
評価方法	筆記試験により評価する。				
連絡事項	特になし				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	303				
講 習 名	【選択】 幼児と言葉				
講 習 日 時	令和 3 年 8 月 23 日（月） 9:00～16:10				
実 施 形 態	Zoom(オンライン遠隔会議システム) [同時双方向型]				
認 定 番 号	令 03-35141-502289 号				
担 当 講 師	前田敬子 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	30 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい					
物語や絵本を新たな角度から眺め、絵本とその対象年齢に関する理解や鑑賞力を深めたり、話し合ったりすることを通して、小学校への接続をふまえた、幼児教育段階の支援の在り方について理解を深め、保育をこれまで以上に工夫するようになる。 また、言葉に関する実践的な活動を通して、保育者自身が言葉の楽しさに気づき、言葉を大切に自ら表現を工夫するようになることを目標とする。					
講習内容					
1. オリエンテーション 9：00～9：10					
2. 「幼児教育の言語領域と小学校国語」 9：10～12：10					
物語や絵本、文字、小学校との連携についての講義を聞く。					
3. 「物語や絵本に関連した言語活動」 13：00～15：30					
① 「私の一冊」を発表し合う。					
② 絵本について新たな発見について話し合う。					
4. まとめ 15：30～16：10					
評価方法	時間内にまとめるワークシートにより評価する。				
出席要件	遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。				
準 備 物	「私の一冊」を発表し合いますので、絵本を一冊ご準備ください。				
連絡事項	Zoom(オンライン遠隔会議システム)で実施するため、マイク・カメラを備えた機器（パソコン・タブレット・スマートフォンなど）のご準備をお願いいたします。				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	304				
講 習 名	【選択】子どもの音楽的感性を育む実践指導				
講 習 日 時	令和3年8月24日（火） 9:00～16:10				
実 施 形 態	Zoom(オンライン遠隔会議システム) [同時双方向型]				
認 定 番 号	令 03-35141-502290 号				
担 当 講 師	木下由香 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 教授				
	河野久寿 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 准教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	30 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい 子どもたちの発達に応じた音楽表現活動の意義を理解し、自然な音楽活動を通して、伸びやかな音楽的感性を育成する実践的な指導について学ぶ。子どもたちの音楽的感性をより育むことを目的とした講習を、理論と実践の両面から行う。					
講習内容 1. オリエンテーション 9：00～9：10（担当：河野久寿） 2. 「確かな音楽を伝えるために-楽譜情報の把握」 9：10～12：10（担当：河野久寿） 楽譜にある様々な情報をしっかり理解するための基礎的音楽知識を学び、教材の楽曲分析から明確な音楽表現へとつなげる。 3. 「声や楽器を使った創造的音楽活動の実際」 13：00～16：10（担当：木下由香） 音楽の成り立ちや存在意義について再確認し、子どもが喜ぶリズム遊びやイメージ遊びを通して音楽による自己表現を行うことを目的とした具体的指導法について考える。					
評価方法	演習シートにより評価する。				
出席要件	遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。				
準 備 物	木下担当は、ピアノまたはキーボードを使います。ピアノ歴に関係なくどなたでも受講できます。 ピアノを弾く様子が分かるように、スマホスタンドや代用品でカメラを固定していただく必要があります。				
連絡事項	Zoom(オンライン遠隔会議システム)で実施するため、マイク・カメラを備えた機器（パソコン・タブレット・スマートフォンなど）のご準備をお願いいたします。				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	305				
講 習 名	【選択】発達障害・気がかりな子どもの理解と支援				
講 習 日 時	令和3年8月27日（金）～8月30日（月）				
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]				
認 定 番 号	令 03-35141-502291 号				
担 当 講 師	中尾繁史 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 准教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	200 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい 発達障害に関する基本的知識を整理するとともに、発達の気がかりな子どもに対する多角的な視点を持つことを目的とする。加えて、そのような子どもたちに対する支援方法にはどのようなものがあるか、それらを実際に応用するためにはどのような視点が必要かについて理解することも目的とする。					
講習内容 1. 発達障害の捉え方 〈90 分〉 発達障害について、各障害の概念を整理し、実際の行動特徴と診断の関係について学ぶ。 2. 「気がかりな子ども」とは 〈90 分〉 「気がかりな子ども」とよばれる子どもについて多角的な視点から理解する。 3. 発達障害・気がかりな子どもへの支援方法 〈90 分〉 発達に障害のある子ども、発達が気がかりな子どもに対する様々な支援方法について学ぶ。 4. 事例から学ぶ支援の実際 〈60 分〉 支援の実際について事例を通して理解する。 5. 筆記試験 〈30 分〉 1～4 の内容について、統合的視点から論述試験を行う。					
評価方法	筆記試験により評価する。				
連絡事項	特になし				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	306				
講 習 名	【選択】色彩と造形				
講 習 日 時	令和3年8月30日（月） 9:00～16:10				
実 施 形 態	Zoom(オンライン遠隔会議システム) [同時双方向型]				
認 定 番 号	令 03-35141-502292 号				
担 当 講 師	前田博子 仁愛女子短期大学 生活科学学科 生活デザイン専攻 准教授				
	橋本洋子 仁愛女子短期大学 生活科学学科 生活デザイン専攻 講師				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 500 円	計 7,000 円
受 講 定 員	30 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい					
子どもの活動を色彩と造形表現の観点から、子どもの発達過程を踏まえた色彩知識と造形制作に至るまでの考え方を学習します。					
色彩では、実際に色紙を選び組み合わせて色が持つ機能性を学び、子どもに与える色の影響について考えます。また、ユニバーサルデザインの視点から、色の見え方の個人差を実際に体験し、多様な個性としての対応に繋がります。					
造形表現では、ハギレや資材の特性を生かしたキャラクターをつくります。モノの形を何かに見立てながら制作し「考えること」の大切さと伝えることの本質を思索します。					
これらの学習を通して、保育者に求められる基礎的な色彩感覚や技能、造形感覚の向上を目指します。					
講習内容					
1. オリエンテーション 9：00～9：10（担当：橋本洋子）					
2. 「色彩」 9：10～12：10（担当：橋本洋子）					
色彩基本としての色の機能性と、ユニバーサルデザインの視点から色の見え方を体験。					
3. 「布によるキャラクターの制作」 13：00～16：10（担当：前田博子）					
色彩での修学を踏まえ、端切れ等の布・資材を髪や顔のパーツに見立てながら、キャラクターをつくる。					
評価方法	以下の2つを総合して評価する。 ・橋本担当は、課題制作及び振り返りワークシートにより評価する。 ・前田担当は、作品（制作作品画像）及び自己評価表により評価する。				
出席要件	遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。				
準 備 物	制作に必要な材料等は郵送いたします。 カッター・スティック糊・定規・はさみ・裁縫道具（針、糸、裁ちばさみ、糸切りばさみ等）をご用意ください。				
連絡事項	Zoom(オンライン遠隔会議システム)で実施するため、マイク・カメラを備えた機器（パソコン・タブレット・スマートフォンなど）のご準備をお願いいたします。				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	307				
講 習 名	【選択】 幼児造形の指導法				
講 習 日 時	令和 3 年 8 月 31 日（火） 9:00～16:10				
実 施 形 態	Zoom(オンライン遠隔会議システム) [同時双方向型]				
認 定 番 号	令 03-35141-502293 号				
担 当 講 師	重村幹夫 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	30 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい					
乳幼児の発達段階を踏まえた、造形表現に関する知識や技能を修得する。特に、材料や身体行為、環境に触発された「造形あそび」を実践的に学ぶ。 このような学習を通して、保育者に求められる幼児造形の実践的な指導能力の向上を目指す。					
講習内容					
1. オリエンテーション 9：00～9：10					
2. 講義、演習「幼児造形の考え方と造形遊びについて」 9：10～12：10 幼児造形の考え方や、様々な材料や身体行為、環境に触発された「造形あそび」について述べる。その後、事前に準備した材料や、屋内外の様々な材料を用いた「造形あそび」による立体作品製作を行う。					
3. 講義、演習「発達段階に応じた乳幼児造形の指導法」 13：00～15：00 幼児の造形の指導法について概説する。0～2 歳児については、触覚的探索活動を中心にして、それに対応した、遊具や環境設定のあり方について述べる。3～5 歳児については、発達段階に応じた絵画表現の特徴や個別の事例の観方について述べる。その後、事前に準備した画材や屋内外の様々な材料を用いた「造形あそび」による平面作品製作を行う。					
4. 演習シート作成「学習のまとめ」 15：00～16：10 講義、演習を振り返り、学習内容をまとめる。講義、演習について、作品を発表したり、意見を交換したりして理解を深める。					
評価方法	作品及び演習シートにより評価する。				
出席要件	遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。				
準 備 物	八つ切り又は四つ切画用紙 10 枚程度、絵の具（赤、青、黄、白）、筆、水入れ、グルーガン、ボンド。100 均にあります。 屋内外の自然物（木の葉、枝、石ころ等）、人工物（新聞紙、お菓子の箱、割りばし、紐等）の廃材を事前に集めておいてください。立体作品や平面作品に使いたいと思います。 立体作品は長辺 30 センチ程度を想定しています。				
連絡事項	Zoom(オンライン遠隔会議システム)で実施するため、マイク・カメラを備えた機器（パソコン・タブレット・スマートフォンなど）のご準備をお願いいたします。				

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要【選択】

講 習 コ ー ド	308				
講 習 名	【選択】「しつけ」とは？～しつけに対する不安と向き合う～				
講 習 日 時	令和3年9月3日（金）～9月6日（月）				
実 施 形 態	動画視聴 [オンデマンド型・YouTube 配信]				
認 定 番 号	令 03-35141-502294 号				
担 当 講 師	増田 翼 仁愛女子短期大学 幼児教育学科 准教授				
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 6,500 円	教材費等 0 円	計 6,500 円
受 講 定 員	200 人（開講最少人数は 10 人）				
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。				
対 象 職 種	教諭				
主な受講対象者	主として幼稚園教諭				
講習の目標・ねらい					
本講義では、「しつけ」に関する先行研究の成果をひもときながら、「しつけ」を捉えるための様々な視点を獲得していく。特に、現代日本社会において「しつけの混乱」や「しつけに対する不安」などが生じている背景を理解するとともに、ICT 化の普及に伴いここ 10 年ほどで大きく変化してきた子育て環境が「しつけ」それ自体を変えようとしている実態を明らかにしていく。					
講習内容					
1. オリエンテーション 〈10 分〉					
2. そもそも「しつけ」とは？ 〈80 分〉					
しつけとはどのような行為なのだろうか。「規範」「逸脱行為」「統制」「社会化」といったキーワードと関連づけながら、しつけについて考察する。					
3. 日本人のしつけの方法 〈90 分〉					
具体例も挙げながら、日本人がしつけ場面において選択しやすい方法について考える。また、このような方法を選択せざるを得ない保護者や保育者の心理および社会的状況について理解を深める。					
4. 現在の子育て環境 〈90 分〉					
子育ての「私事化」とともに急速な ICT 化も進み、現在の子育て環境は激変している。「スマホ育児」の実態にも触れながら、今後の日本で子育てするとはどういうことなのか考察する。					
5. これからの「しつけ」 〈60 分〉					
「規律訓練型社会」は終焉を迎え、今や「環境統制型社会」「監視社会」が到来しつつある。言葉を用いて「規範の内面化」を図ろうとする従来のやり方が見捨てられつつある現状について考える。					
6. 「2～5の筆記試験」 〈30 分〉					
評価方法	筆記試験により評価する。				
連絡事項	特になし				